

神戸市ネットモニターアンケート調査結果

テーマ	電気自動車と充電設備について
調査期間	令和4年5月17日（火曜）～5月30日（月曜）
設問数	全9問（分岐設問除く）
対象モニター数	5,815名
回答モニター数	3,793名（65.2%）

【調査結果概要】

神戸市では2050年二酸化炭素排出実質ゼロを目指す中で、走行時に二酸化炭素を排出しない電気自動車などの環境にやさしい自動車の更なる普及に向けた施策の企画立案の参考とするため、ご意見を伺いました。

所有している自動車は「ガソリン車」(54.9%)が最も多く、「電気自動車」と回答された方は0.6%でした。一方、新規購入や買い換えで興味のある車種は「ハイブリッド自動車」(37.3%)が最も多く、次いで「電気自動車」(26.7%)、「ガソリン車」(15.9%)、「燃料電池自動車」(11.3%)の順に多くなり、電気自動車を所有していなくても、電気自動車やハイブリッド自動車などの環境にやさしい車に興味がある方が多くいらっしゃる事が分かりました。

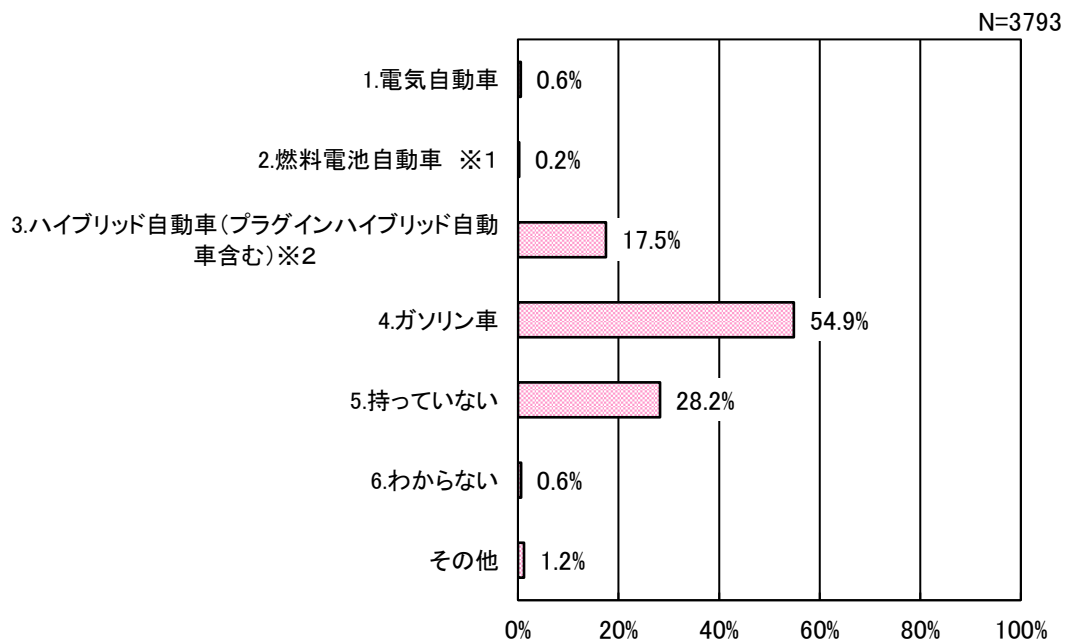
お住いの状況は、「戸建住宅」(48%)が最も多く、次いで「集合住宅（分譲）」(32.7%)、「集合住宅（賃貸）」(18.9%)でした。ご自宅に電気自動車用の充電設備があるかをお聞きしたところ、「ない」という回答が85.2%と最も多く選択されました。

充電設備を設置する課題としては、「経済的負担が大きい」(55.9%)、「管理組合の合意形成が困難」(30.4%)、「充電設備を設置するスペースがない」(29.6%)、「どこに相談すればよいかわからない」(24.6%)が多く選択されました。今後、電気自動車の普及に必要なと思うことは、「補助金の拡充」(64.2%)、「自宅以外の場所での充電設備の充実」(62.5%)という回答が多く、設置費用面での支援を特に必要とされていることが明らかとなりました。

将来的に電気自動車を欲しいと思うかをお伺いしたところ、充電設備を設置する課題が解決され、かつ電気自動車の普及施策が推進されるなら思うと回答した方が27.4%と最も多くなり、電気自動車の普及には、充電設備を設置する場合の課題の解決と電気自動車の普及施策の両方の推進が必要とされていることが分かりました。

今回のアンケートでいただいた意見を参考に、電気自動車などの環境にやさしい自動車の普及に向けて引き続き施策の検討を進めてまいります。

問1 あなたの世帯（同居の家族を含む）が所有している自動車の種類を選択してください（リースを含む）。（該当するものすべて）



その他

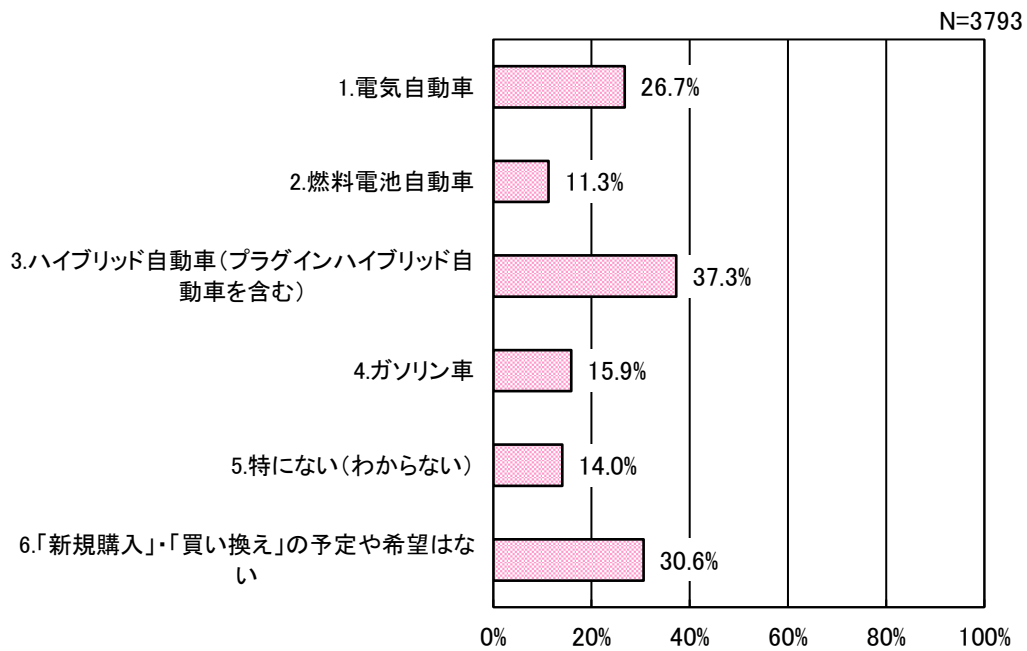
- ・ディーゼル車、クリーンディーゼル車
- ・電動ミニカー

※1：水素を活用して生成した電気により走行する自動車

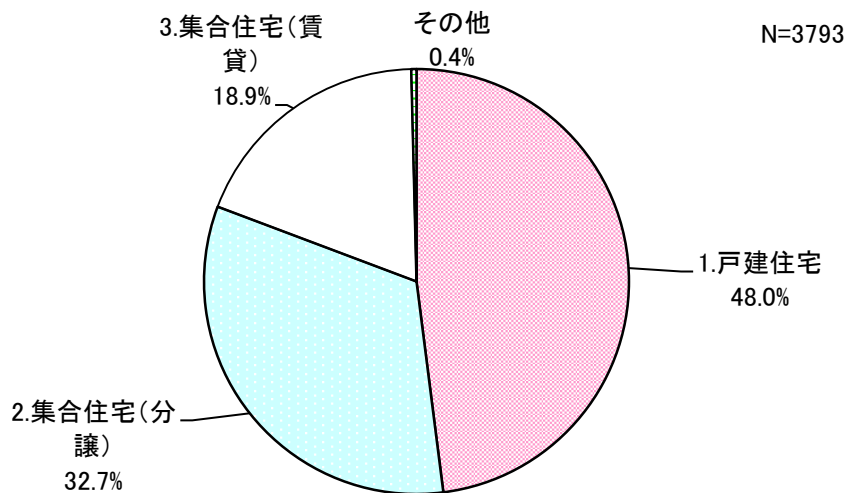
※2：ガソリンと電気の2種類を組み合わせる自動車。プラグインハイブリッド自動車は、そのうちプラグの差込みで充電できる自動車。

参考 URL http://www.cev-pc.or.jp/lp_clean/about/

問2 自動車の「新規購入」・「買い換え」を検討するにあたって、興味のある車種を選択してください。(該当するものすべて)

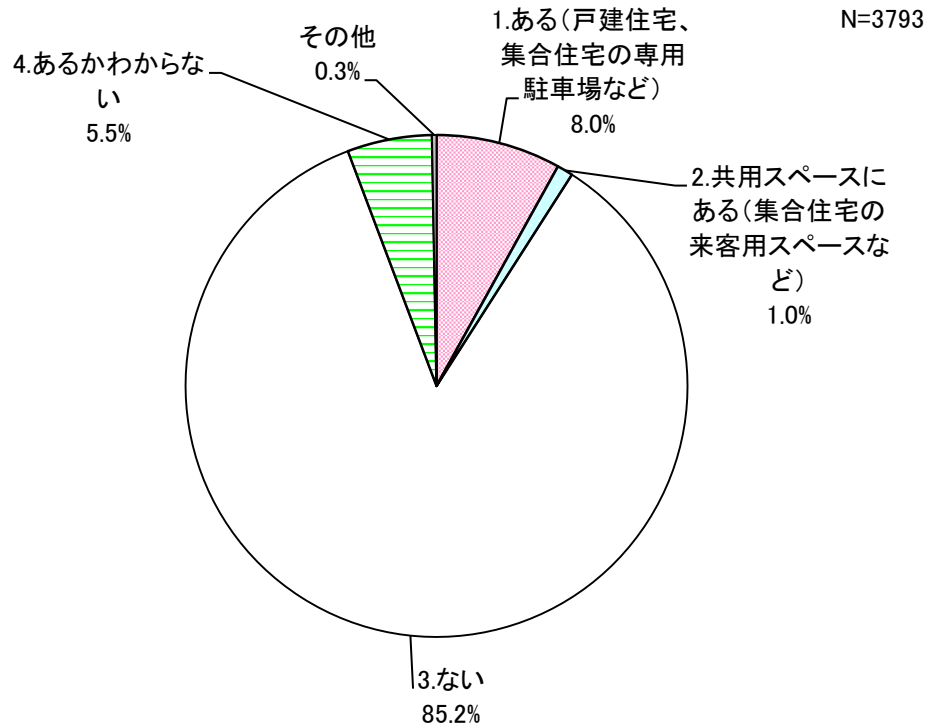


問3 電気自動車は自宅で充電ができるため、ガソリン車のようにガソリンスタンドで給油する必要がないことがメリットの一つですが、住居形態によっては充電設備が設置しにくいことが課題となっています。あなたの自宅の住居形態を選択してください。



- その他
- ・戸建住宅 (賃貸)
 - ・集合住宅 (持家)

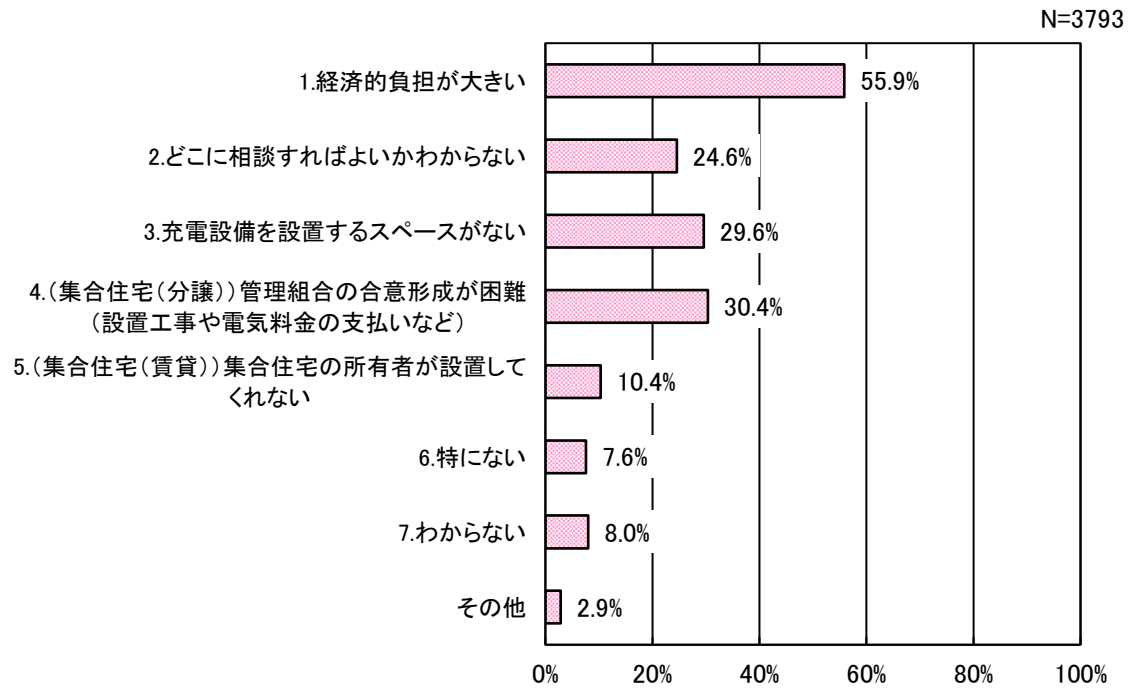
問4 自宅に電気自動車用の充電設備はありますか。世帯で電気自動車を所有していない場合も選択してください。



その他

- ・コンセントはあるが、電気自動車の充電に使えるか分からない
- ・他の住民のマンションの区画にある

問5 自宅の駐車スペースに充電設備※を設置する場合、何が課題だと思いますか。既に設置している場合は課題と感じたことを選択してください。（該当するものすべて）



その他

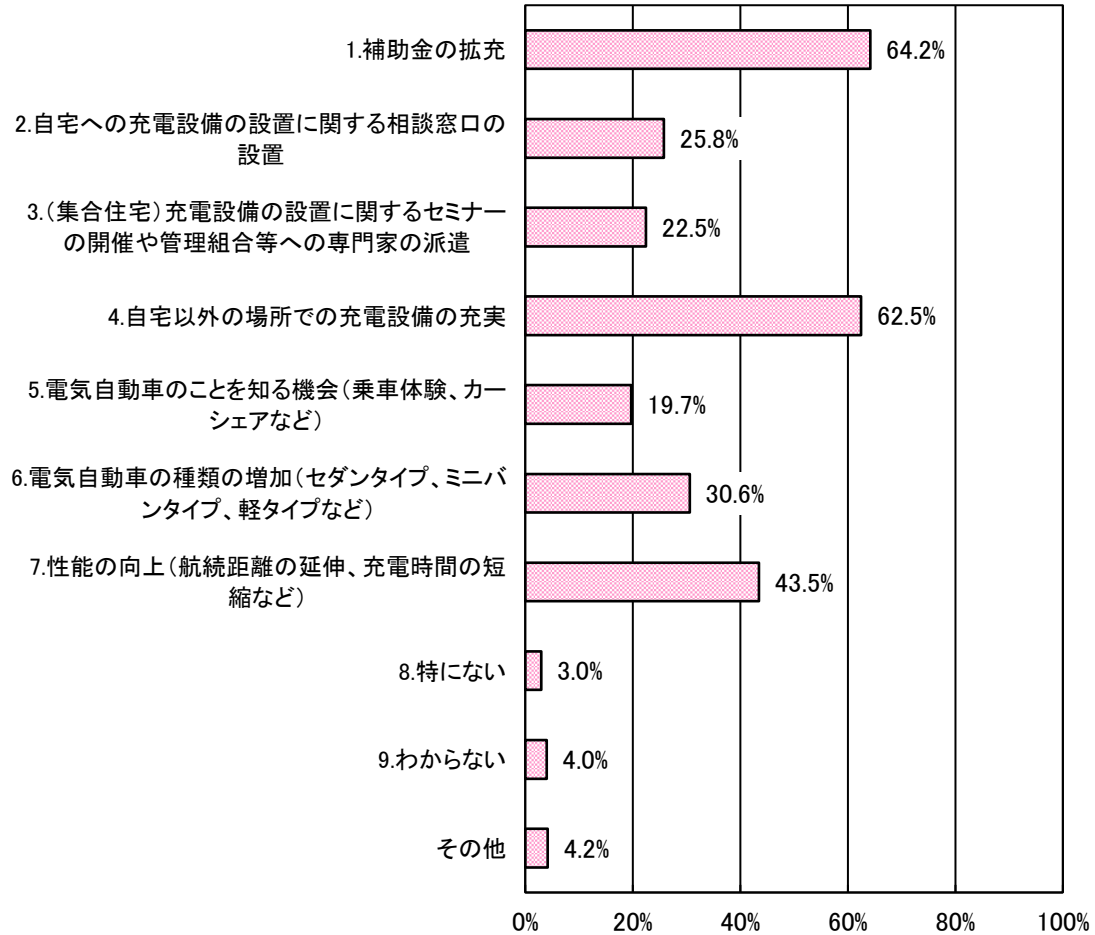
- ・悪戯されたり、悪用されたりしないか心配
- ・駐車スペースがない
- ・災害時などの保障等どの程度の損害になるかわからない

【参考】

※電気自動車専用コンセントで、サイズは小さいもので15 cm×9 cm×9 cm程度。設置費用は、戸建住宅で10万円程度、集合住宅で数十万円程度。

問6 今後、電気自動車の普及に必要なだと思うことを選択してください。(該当するものすべて)

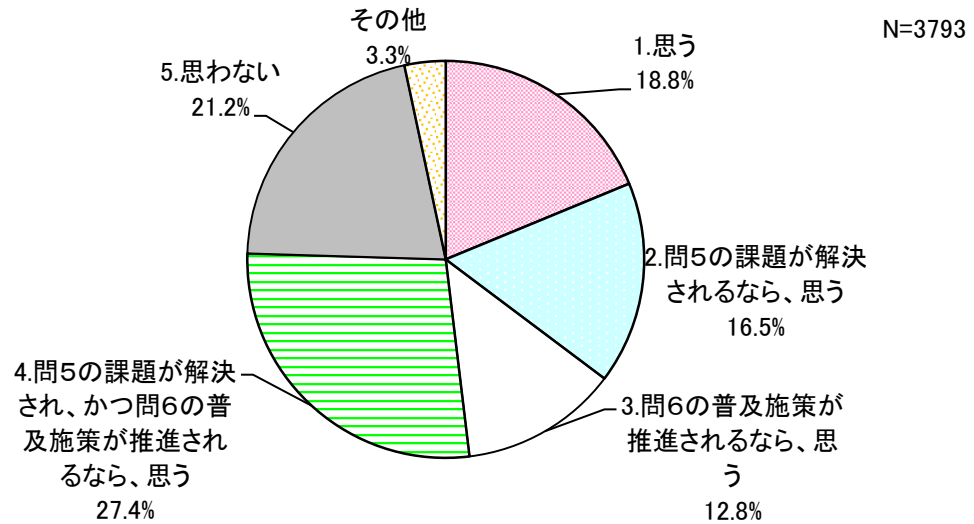
N=3793



その他

- ・災害時の電力供給体制の確保
- ・電力不足の解消
- ・中古車市場に出回ること

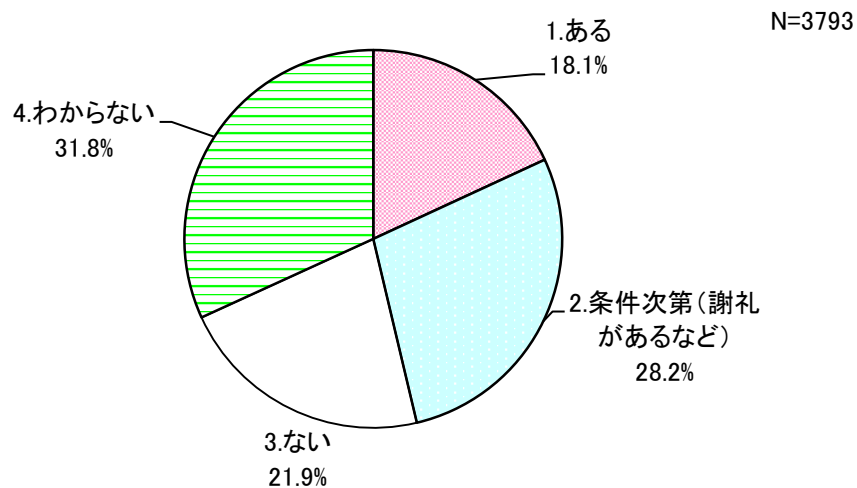
問7 我が国では遅くとも2035年までにガソリンのみで走行する乗用自動車の新車販売が禁止となる予定であり、これは欧州など諸外国でも同様です。将来的に、電気自動車を欲しいと思いますか。すでにお持ちの方は、持ち続けたいと思いますか。



その他

- ・経済的余裕がない
- ・運転しない、運転免許がない

問8 電気自動車などの電動車は、地震や台風などで停電した際に「移動する電源」として、避難所などで小型家電の利用やスマートフォンの充電などができ、災害時に役立つものとして注目を集めています。最近では、停電している避難所に自身の電動車を持っていき、そこで給電活動を行うようなボランティア活動も行われています。今後、電気自動車などの電動車を所有することになった場合、このようなボランティア活動に興味はありますか。



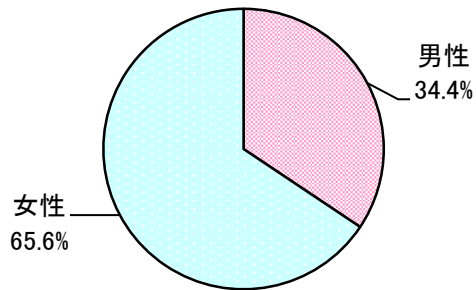
問9 電気自動車や充電設備の普及施策や支援制度について、ご意見、ご感想があればご入力ください。

- ・電気自動車がガソリン車と変わらない値段で販売されるようになって欲しいです。今はまだまだ高価です。
- ・充電設備の不足が大きいように思います。集合住宅に住み、また駐車場が建物外にある場合などは充電場所の確保が難しい。周りにもステーションがない。
- ・複数台を所有できる世帯は、一台を電気自動車にすることができると思うが、一台しか所有できない世帯では、設備費や出先での充電等まだまだ問題も多く、現状では簡単に電気自動車に切り替えるという訳にはいかないとおもいます。
- ・大規模停電などの時は、車をつかえないなどがあるのか心配。遠出をよくするので、燃料の心配などが気になる。
- ・まずはバスなど公共交通機関での電気自動車の普及をすすめるのがよいかとおもいます
- ・これからは電気自動車の時代だと思いますが まだまだ課題が多く改良もしていかなければならないでしょう。自動車に太陽光発電システムとかの機能も付けば購買も加速していくのでは。
- ・私の住む集合住宅（分譲）では来年か再来年に大規模修繕工事が行われますが、残念ながら充電設備に関する論議さえ行われていません。啓発活動がさらに行われる必要を感じます。
- ・電気自動車は普及したほうがいいが、自分が車両を所有したいと思わない。電気自動車のカーシェアステーションが増えると良い。
- ・カーシェアリングの車はすべて電気自動車にして、試乗、充電などの体験機会を増やすのはどうでしょうか。
- ・まずは電気自動車についてよく知らない、知る機会がなかった。電気自動車が欲しいと思えるようなきっかけが今後増えていくといいなと思う。

全 1003 件のご意見をいただきました。ありがとうございました。

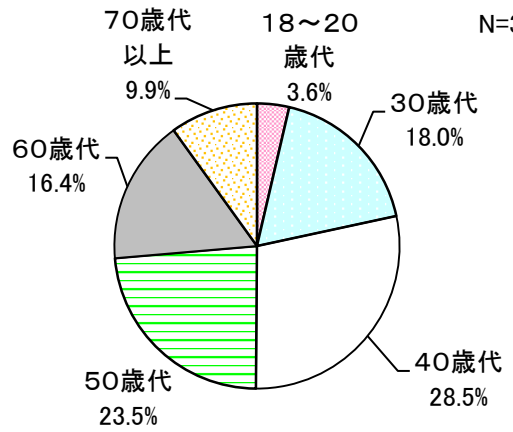
【性別】

N=3793



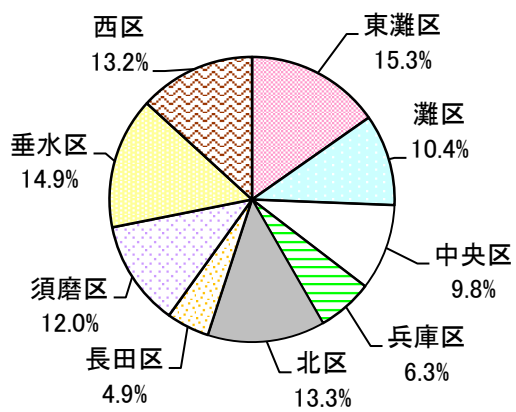
【年代】

N=3793



【区】

N=3793



【職業】

N=3793

